



2019年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月15日

上場会社名 AOI TYO Holdings株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3975 URL http://aoityo.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中江 康人
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 譲原 理 (TEL) 03-3779-8415
 四半期報告書提出予定日 2019年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第1四半期の連結業績(2019年1月1日~2019年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第1四半期	15,470	△0.3	633	△42.0	564	△45.3	263	△68.7
2018年12月期第1四半期	15,521	△16.0	1,092	△40.0	1,031	△41.9	842	△17.0

(注) 包括利益 2019年12月期第1四半期 356百万円(△58.8%) 2018年12月期第1四半期 866百万円(△15.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第1四半期	11.20	11.15
2018年12月期第1四半期	35.38	34.94

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第1四半期	56,845	25,515	43.9
2018年12月期	55,631	25,679	45.1

(参考) 自己資本 2019年12月期第1四半期 24,967百万円 2018年12月期 25,114百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期	—	8.00	—	22.00	30.00
2019年12月期	—	—	—	—	—
2019年12月期(予想)	—	8.00	—	12.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日~2019年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	32,000	3.7	1,100	△37.0	1,000	△40.5	500	△57.3	21.13
通期	65,000	0.3	2,600	△24.3	2,500	△24.8	1,300	△33.4	54.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期1Q	24,566,447株	2018年12月期	24,566,447株
② 期末自己株式数	2019年12月期1Q	1,013,131株	2018年12月期	1,013,157株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期1Q	23,553,340株	2018年12月期1Q	23,826,837株

(注) 自己株式数については、「株式給付信託(BBT)」制度に係る信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有している418,900株を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当連結会計年度末現在において当社グループが判断したものです。

当連結会計年度におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続き、雇用や所得環境は改善傾向にありました。一方で、通商問題の動向が世界経済に与える影響等による下押しリスクが意識される中、企業の業況判断は製造業を中心に慎重さがみられはじめました。

このような環境の下で、当第1四半期連結会計期間の売上高は、働き方改革を推進するために受注コントロールを継続している一方で、プリント(注)売上の減少傾向も続いており、前年同期比ほぼ同水準となりました。

一方、利益面では、働き方改革対応や、新システム稼働等に伴うコストの増加、利益率の高いプリント売上の減少等のマイナス要因があったため、当連結会計期間の営業利益は前年同期を下回る結果となっているものの、上期業績予想対比では進捗率が50%を超えています。

なお、当第1四半期連結会計期間末の受注残高は15,912百万円(前年同四半期末比6.2%増)と増加しており、受注状況は堅調に推移しております。

その結果、当連結会計年度の連結業績は、売上高15,470百万円(前年同期比0.3%減)、営業利益633百万円(前年同期比42.0%減)、経常利益564百万円(前年同期比45.3%減)、親会社株主に帰属する当期純利益263百万円(前年同期比68.7%減)となりました。なお、販売費及び一般管理費には、M&Aによるのれん償却額74百万円が含まれております。

(注)放送局に対するテレビCM素材の提供方法については従来から記憶媒体へ複製(プリント)し、各局へ納品しており、当社グループではその複製にかかる売上・利益が計上されていますが、2017年10月からオンラインでのデータ送稿が可能になり、この売上・利益が段階的に減少(プリントレス化)しております。

当第1四半期連結会計期間より、当社グループは、単一セグメントでの開示としているため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて1,213百万円増加し、56,845百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金が817百万円減少しましたが、電子記録債権が982百万円、仕掛品が727百万円、それぞれ増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて1,378百万円増加し、31,330百万円となりました。主な要因は、未払法人税等が825百万円、買掛金が280百万円、それぞれ減少しましたが、短期借入金が2,754百万円増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて164百万円減少し、25,515百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が親会社株主に帰属する当期純利益の計上により263百万円増加しましたが、配当金の支払いにより527百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年2月19日に発表いたしました2019年12月期第2四半期及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,836,071	9,688,401
受取手形及び売掛金	16,731,160	15,913,873
電子記録債権	4,273,694	5,256,023
商品及び製品	7,544	7,444
仕掛品	4,256,243	4,983,795
その他	876,667	1,140,835
貸倒引当金	△43,407	△41,453
流動資産合計	35,937,974	36,948,920
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,615,121	3,615,400
その他	3,619,949	3,647,754
有形固定資産合計	7,235,071	7,263,154
無形固定資産		
ソフトウェア	1,590,986	1,513,885
のれん	4,117,710	4,046,597
その他	64,172	56,172
無形固定資産合計	5,772,869	5,616,655
投資その他の資産		
投資有価証券	3,147,176	3,639,105
敷金及び保証金	1,619,387	1,620,127
その他	2,025,326	1,864,160
貸倒引当金	△106,495	△106,983
投資その他の資産合計	6,685,395	7,016,410
固定資産合計	19,693,336	19,896,221
資産合計	55,631,310	56,845,141

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	8,126,930	7,846,649
短期借入金	5,777,154	8,531,200
1年内返済予定の長期借入金	2,159,836	2,054,015
前受金	1,136,482	1,186,632
未払法人税等	1,055,553	229,819
賞与引当金	115,779	136,026
その他	1,742,279	1,970,737
流動負債合計	20,114,017	21,955,079
固定負債		
長期借入金	4,549,727	4,063,811
長期預り金	3,501,199	3,501,199
役員退職慰労引当金	253,770	255,724
役員株式給付引当金	197,115	213,030
退職給付に係る負債	280,118	279,529
資産除去債務	509,156	531,161
その他	546,278	530,473
固定負債合計	9,837,367	9,374,930
負債合計	29,951,385	31,330,010
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000,000	5,000,000
資本剰余金	12,106,819	12,106,758
利益剰余金	9,055,601	8,791,971
自己株式	△1,190,097	△1,190,010
株主資本合計	24,972,324	24,708,719
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	167,873	266,135
為替換算調整勘定	△23,287	△5,269
退職給付に係る調整累計額	△2,393	△2,108
その他の包括利益累計額合計	142,193	258,757
新株予約権	92,723	91,571
非支配株主持分	472,685	456,081
純資産合計	25,679,925	25,515,130
負債純資産合計	55,631,310	56,845,141

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)
売上高	15,521,703	15,470,991
売上原価	12,319,963	12,332,885
売上総利益	3,201,739	3,138,105
販売費及び一般管理費	2,109,491	2,504,341
営業利益	1,092,247	633,764
営業外収益		
受取利息	3,031	2,296
受取配当金	9,902	5,268
保険返戻金	4,896	27,379
その他	18,387	27,712
営業外収益合計	36,217	62,656
営業外費用		
支払利息	21,032	16,240
支払手数料	39,978	41,675
持分法による投資損失	23,234	43,305
その他	12,651	31,146
営業外費用合計	96,897	132,369
経常利益	1,031,567	564,051
特別利益		
固定資産売却益	385,099	—
新株予約権戻入益	216	1,152
特別利益合計	385,315	1,152
税金等調整前四半期純利益	1,416,883	565,203
法人税、住民税及び事業税	496,898	230,234
法人税等調整額	55,694	89,311
法人税等合計	552,593	319,545
四半期純利益	864,290	245,658
非支配株主に帰属する四半期純利益	21,403	△18,100
親会社株主に帰属する四半期純利益	842,886	263,758

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年1月1日 至2018年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年3月31日)
四半期純利益	864,290	245,658
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	50,819	98,261
為替換算調整勘定	△28,587	7,907
退職給付に係る調整額	266	285
持分法適用会社に対する持分相当額	△20,073	4,626
その他の包括利益合計	2,424	111,080
四半期包括利益	866,715	356,738
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	850,096	371,582
非支配株主に係る四半期包括利益	16,618	△14,843

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年3月31日)

当第1四半期連結累計期間(報告セグメントの変更等に関する事項)に記載のとおりです。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

当社グループは、広告事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当社グループは、「広告事業」、「映像関連事業」の2つを報告セグメントとしておりましたが、当第1四半期連結会計期間より単一セグメントに変更しております。

この変更は、「映像関連事業」の売上高及び利益の重要性が乏しく、また、当社グループの事業展開、経営資源配分、経営管理体制の実態などの観点から再検討した結果、「広告事業」として管理していくことがより合理的であると判断したためであります。

この変更により、当社はグループは「広告事業」の単一セグメントとなることから、前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間のセグメント情報の記載を省略しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。